但馬管内の景気動向調査

2021 年 4～6 月期実績・2021 年 7～9 月期見通し

【特別調査】中小企業の事業継続について

調 査 の 概 要

１. 回答数：467（前回：463）
２. 調査時点　2021年6月上旬
３. 当金庫　営業店の調査員による、共通の調査表に基づく聴取り調査
４. 分析方法：ディフュージョン・インデックス（D.I.）
　　景気の各項目事項について、「増加」(良い)－「減少」(悪い)の構成比の差＝判断 D.I.に基づく分析

※全国とは、信用金庫の中央機関である信金中央金庫が全国各地の信用金庫から調査した調査の結果を示している。

但馬信用金庫

１．概況（回答数４６７　前回４６３）

今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.は△46.3。依然厳しい状況であるが、前年同時期(2020 年 4～6 期)の△72.7 と比較すれば改善となっている。また、前四半期比では 2.8 ポイントのプラスであり、小幅な改善であった。

資金繰り D.I.が△18.9 であるが、前四半期比 6.7 と改善が窺える結果であった。

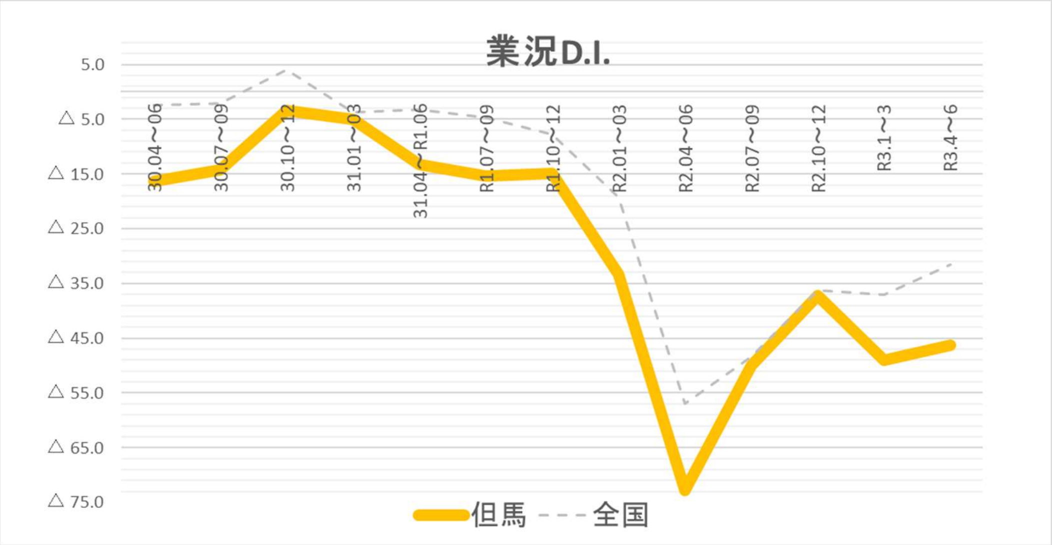
次回(2021 年 7～9 月期)の業況 D.I.は、全業種で改善もしくは横ばいの見通しとなっており△39.2 の予想。

全体	2021年4～6月期実績	前四半期比	2021年7～9月期予想
業況D.I.	△ 46.3	2.8	△ 39.2
前年同期比売上額D.I.	△ 27.0	22.3	-
前年同期比収益D.I.	△ 28.4	18.1	-
売上額D.I.	△ 38.1	3.0	△ 21.0
収益D.I.	△ 39.0	0.3	△ 21.5
資金繰りD.I.	△ 18.9	6.7	△ 18.5
借入金の難易度D.I.	△ 10.3	△ 1.9	-
前期比残業時間D.I.	△ 16.3	0.8	△ 13.3
人手過不足D.I.	△ 10.0	△ 0.6	△ 8.9

時　期 / 業種名	2021 年 1 月～3 月	2021 年 4 月～6 月	2021 年 7 月～9 月(見通し)
総　合			
製造業			
建設業			
卸売業			
小売業			
不動産業			
サービス業			

（この天気図は、過去１年の景気指標を総合的に判断して作成したものです。）

好調← →低調



２．製造業（回答数８３　前回９０）

今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.は△49.4 と、前四半期比△3.8 の小幅な悪化であった。

前四半期比の悪化に影響を与えているものは、原材料価格の高騰・借入金の難易度上昇などが考えられる結果であった。一方で売上額 D.I.はマイナスながら前四半期比 10.7 ポイントのプラスであった。

次回(2021 年 7～9 期)の業況 D.I.は△47.0 と僅かに改善予想だが、厳しい水準が続く見通し。

製造業	2021年4~6月期実績	前四半期比	2021年7~9月期予想
業況D.I.	△ 49.4	△ 3.8	△ 47.0
前年同期比売上額D.I.	△ 20.5	29.0	-
前年同期比収益D.I.	△ 20.7	29.8	-
売上額D.I.	△ 33.7	10.7	△ 29.3
受注残D.I.	△ 36.1	2.1	△ 23.2
収益D.I.	△ 37.3	8.7	△ 31.7
販売価格D.I.	1.2	4.6	4.9
原材料価格D.I.	38.6	17.2	37.3
原材料在庫D.I.	2.4	3.5	△ 7.2
資金繰りD.I.	△ 15.7	2.3	△ 19.3
借入金の難易度D.I.	△ 8.5	△ 7.4	-
前期比残業時間D.I.	△ 15.7	7.9	△ 10.8
人手過不足D.I.	△ 12.2	△ 3.2	△ 14.6
現在の設備D.I.	△ 15.7	4.6	-
設備投資D.I.	33.7	7.1	-
来期設備投資D.I.	33.7	3.7	-

３．建設業（回答数８７　前回８３）

今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.△23.0 は、マイナス水準であるが、最も良い業種となった。

資金繰り D.I.は前四半期比 13.4 となり、今回 0.0 まで改善した。しかしながら、材料価格 D.I.が今回 27.6、前四半期比 19.0 ポイントプラスとなっており、材料価格の上昇が窺える。調査の中でウッドショックの話をされる企業もあった。

次回(2021 年 7～9 期)の業況 D.I.は△20.9 と、やや改善の見通しとなっている。

建設業	2021年4~6月期実績	前四半期比	2021年7~9月期予想
業況D.I.	△ 23.0	△ 8.4	△ 20.9
前年同期比売上額D.I.	△ 10.5	11.5	-
前年同期比収益D.I.	△ 10.5	4.2	-
売上額D.I.	△ 11.5	4.4	△ 5.7
受注残D.I.	△ 18.4	△ 6.2	△ 10.3
施工高D.I.	△ 12.6	△ 5.3	△ 10.3
収益D.I.	△ 16.1	△ 7.6	△ 12.6
請負価格D.I.	△ 11.5	△ 6.6	△ 9.2
材料価格D.I.	27.6	19.0	25.3
在庫D.I.	0.0	0.0	△ 5.8
資金繰りD.I.	0.0	13.4	△ 11.5
借入金の難易度D.I.	△ 4.7	1.5	-
前期比残業時間D.I.	△ 6.9	△ 2.1	△ 10.3
人手過不足D.I.	△ 22.6	2.7	△ 23.8
現在の設備D.I.	△ 12.6	0.6	-
設備投資D.I.	24.1	△ 3.6	-
来期設備投資D.I.	25.3	△ 6.0	-

４．卸売業（回答数５０　前回４９）

今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.は、前回予想△51.0 を下回る△56.0 であった。

販売価格 D.I.が△16.0 と低いままであり、売上額 D.I.・収益 D.I.も厳しい状況である。しかしながら、前四半期比では、売上額 D.I.・収益 D.I.・資金繰り D.I.などがプラスとなっており、やや改善も見受けられる。

次回(2021 年 7～9 期)の業況 D.I.は△45.8 であり、マイナスながら改善予想となっている。

卸売業	2021年4~6月期実績	前四半期比	2021年7~9月期予想
業況D.I.	△ 56.0	3.2	△ 45.8
前年同期比売上額D.I.	△ 30.0	29.2	-
前年同期比収益D.I.	△ 34.0	29.3	-
前年同期比販売価格D.I.	△ 16.0	△ 5.8	-
売上額D.I.	△ 38.0	11.0	△ 16.0
収益D.I.	△ 38.0	8.9	△ 16.0
販売価格D.I.	△ 16.0	△ 3.8	△ 6.0
仕入価格D.I.	6.0	8.0	10.0
在庫D.I.	8.0	△ 6.3	0.0
資金繰りD.I.	△ 18.4	8.2	△ 16.3
借入金の難易度D.I.	△ 10.2	△ 1.7	-
前期比残業時間D.I.	△ 22.0	2.5	△ 18.0
人手過不足D.I.	△ 4.0	6.4	0.0
現在の設備D.I.	△ 8.0	12.4	-
設備投資D.I.	28.0	△ 10.8	-
来期設備投資D.I.	22.0	△ 16.8	-

５．小売業（回答数７９　前回７５）

今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.は△51.9。前四半期比は 11.6 となり、改善幅が最も大きい業種であった。

借入金の難易度 D.I.が△20.3 と6業種中で最も厳しい状況であり、資金繰り D.I.も△24.1 と依然資金繰り厳しいことが考えられる。

次回(2021 年 7～9 期)の業況 D.I.は△48.1 と僅かに改善を見込むが、前回同様に業種中で最も厳しい水準が予想されている。

小売業	2021年4~6月期実績	前四半期比	2021年7~9月期予想
業況D.I.	△ 51.9	11.6	△ 48.1
前年同期比売上額D.I.	△ 26.6	37.4	-
前年同期比収益D.I.	△ 24.1	27.9	-
前年同期比販売価格D.I.	1.3	7.9	-
売上額D.I.	△ 45.6	2.4	△ 32.9
収益D.I.	△ 41.8	2.2	△ 24.1
販売価格D.I.	△ 1.3	△ 3.9	△ 1.3
仕入価格D.I.	10.1	0.8	7.6
在庫D.I.	1.3	△ 2.7	2.5
資金繰りD.I.	△ 24.1	3.9	△ 21.5
借入金の難易度D.I.	△ 20.3	2.7	-
前期比残業時間D.I.	△ 16.5	△ 0.5	△ 14.1
人手過不足D.I.	△ 3.8	△ 5.2	△ 2.6
現在の設備D.I.	△ 13.9	△ 1.8	-
設備投資D.I.	16.5	△ 2.2	-
来期設備投資D.I.	17.7	△ 2.3	-

６．不動産業（回答数１６　前回１４）

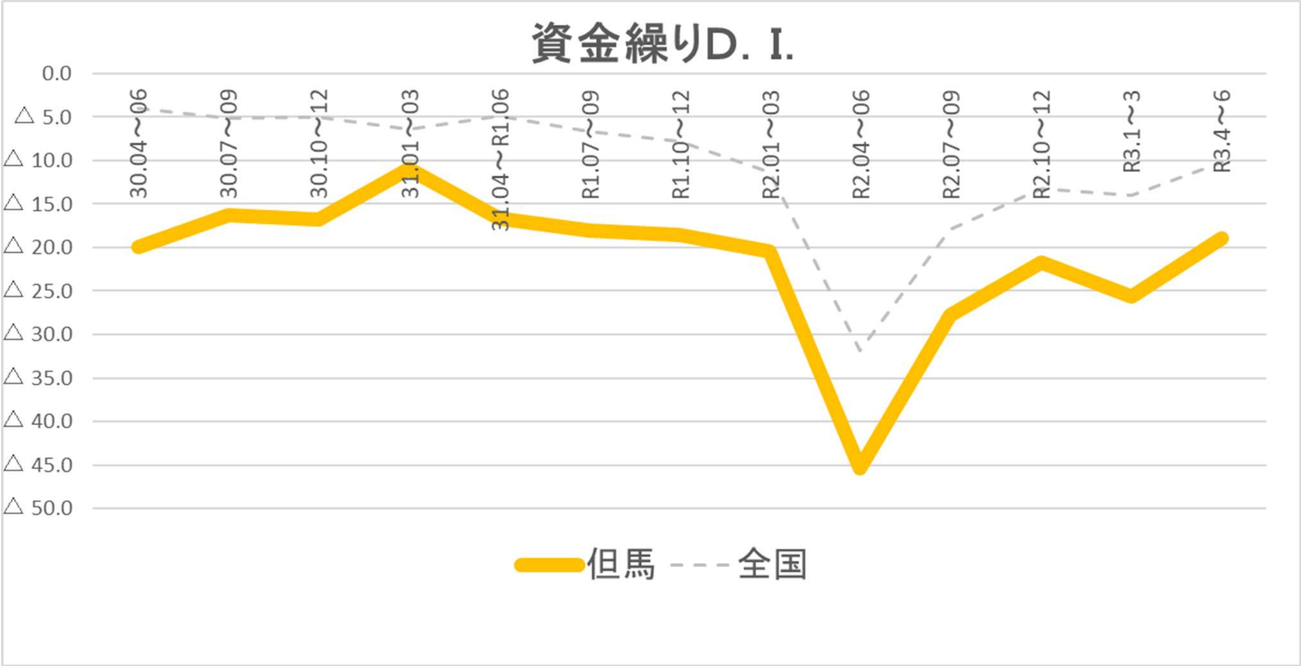
今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.は△37.5 と、前四半期比で小幅な改善となった。
売上額 D.I.が△43.8、収益 D.I.が△50.0 と厳しい水準であり、前年同期比でのマイナスも大きい状況である。
また、在庫 D.I.は△20.0 であり、前回に引き続き在庫が不足している傾向が見られる。
次回(2021 年 7～9 期)の業況 D.I.は△37.5 と横ばいの予想。在庫 D.I.は△26.7 と更に在庫不足が進む見通しとなっている。

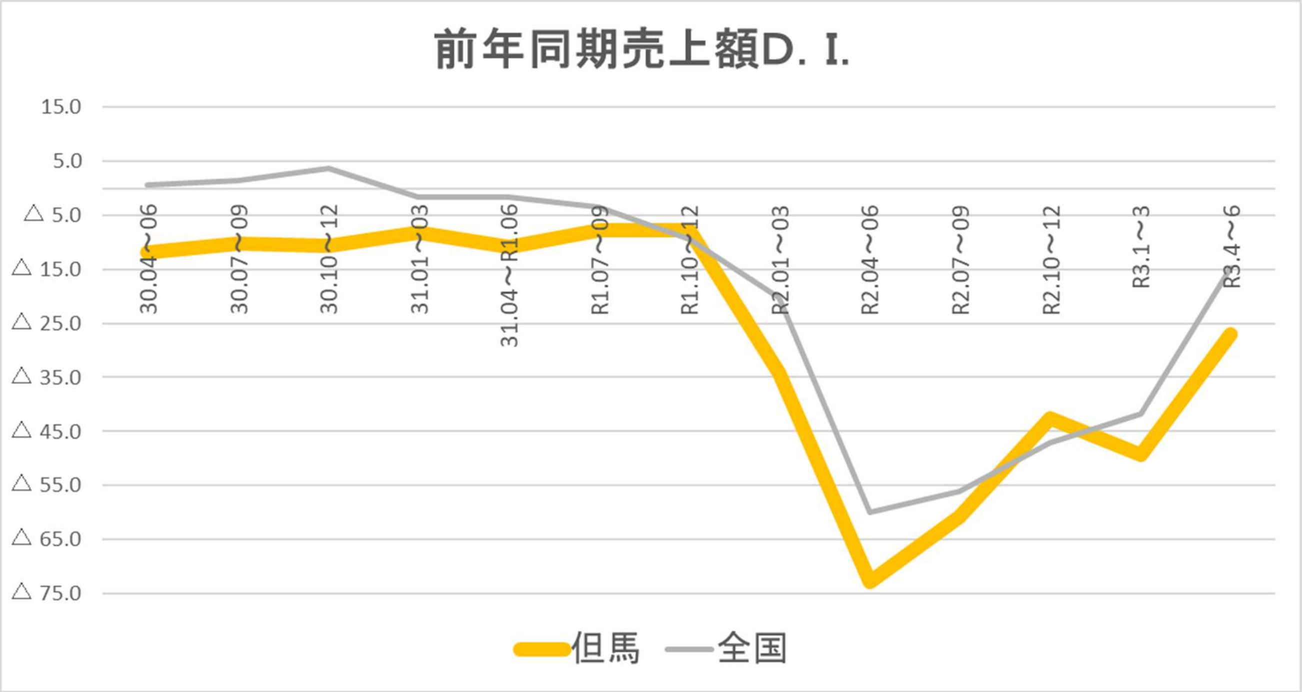
不動産業	2021年4~6月期実績	前四半期比	2021年7~9月期予想
業況D.I.	△ 37.5	5.4	△ 37.5
前年同期比売上額D.I.	△ 25.0	3.6	-
前年同期比収益D.I.	△ 46.7	3.3	-
売上額D.I.	△ 43.8	△ 22.3	△ 25.0
収益D.I.	△ 50.0	△ 14.3	△ 31.3
販売価格D.I.	△ 12.5	10.6	△ 6.3
仕入価格D.I.	0.0	0.0	0.0
在庫D.I.	△ 20.0	3.1	△ 26.7
資金繰りD.I.	0.0	0.0	0.0
借入金の難易度D.I.	6.3	△ 8.0	-
前期比残業時間D.I.	0.0	0.0	0.0
人手過不足D.I.	△ 6.3	△ 6.3	0.0

７．サービス業（回答数１５２　前回１５２）

今回(2021 年 4～6 期)の業況 D.I.は△52.6 であり、前四半期比 7.2 とやや改善した。前年同期比売上額 D.I.・前年同期比収益 D.I.の前四半期比の改善が大きい結果であった。
資金繰り D.I.が今回△30.9 と業種中最も厳しい水準であり、次回も大幅な改善とはならない見通し。
次回(2021 年 7～9 期)の業況 D.I.は△38.8 とマイナスではあるが更に改善する予想となっている。

サービス業	2021年4~6月期実績	前四半期比	2021年7~9月期予想
業況D.I.	△ 52.6	7.2	△ 38.8
前年同期比売上額D.I.	△ 39.5	16.2	-
前年同期比収益D.I.	△ 41.4	11.5	-
売上額D.I.	△ 51.3	△ 2.6	△ 20.4
収益D.I.	△ 50.7	△ 3.3	△ 20.4
料金価格D.I.	△ 10.5	△ 5.9	0.7
材料価格D.I.	3.3	1.3	5.3
資金繰りD.I.	△ 30.9	6.6	△ 23.0
借入金の難易度D.I.	△ 11.2	△ 2.4	-
前期比残業時間D.I.	△ 21.7	△ 2.0	△ 15.8
人手過不足D.I.	△ 7.3	△ 0.7	△ 4.7
現在の設備D.I.	△ 22.4	△ 4.5	-
設備投資D.I.	23.7	5.3	-
来期設備投資D.I.	21.7	△ 0.7	-


資金繰りD. I.
0.0
△ 5.0
△ 10.0
△ 15.0
△ 20.0
△ 25.0
△ 30.0
△ 35.0
△ 40.0
△ 45.0
△ 50.0
30.04～06
30.07～09
30.10～12
31.01～03
31.04～R1.06
R1.07～09
R1.10～12
R2.01～03
R2.04～06
R2.07～09
R2.10～12
R3.1～3
R3.4～6
但馬
全国


前年同期売上額D. I.
15.0
5.0
△ 5.0
△ 15.0
△ 25.0
△ 35.0
△ 45.0
△ 55.0
△ 65.0
△ 75.0
30.04～06
30.07～09
30.10～12
31.01～03
31.04～R1.06
R1.07～09
R1.10～12
R2.01～03
R2.04～06
R2.07～09
R2.10～12
R3.1～3
R3.4～6
但馬
全国

業 種 別 Ｄ Ｉ 等 の 推 移 表

製造業	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	売上額	受注残	収益	販売価格	原材料価格	原材料在庫	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
R2.01～03	△ 38.1	△ 47.6	△ 48.8	△ 48.8	△ 34.5	△ 45.2	1.2	26.2	2.4	△ 21.4	△ 16.7	△ 15.5	△ 6.0	△ 11.9	31.0
R2.04～06	△ 75.3	△ 75.6	△ 76.7	△ 69.0	△ 65.1	△ 70.1	△ 11.5	△ 5.7	19.5	△ 42.5	△ 51.7	18.6	△ 5.7	△ 3.5	31.0
R2.07～09	△ 72.2	△ 72.5	△ 71.4	△ 48.4	△ 47.8	△ 46.2	△ 2.2	8.8	13.2	△ 34.1	△ 45.1	5.6	1.1	△ 2.2	22.0
R2.10～12	△ 43.2	△ 47.7	△ 46.6	△ 16.1	△ 11.4	△ 17.2	6.8	26.1	11.4	△ 21.6	△ 26.1	△ 9.1	2.3	△ 12.5	22.7
R3.1～3	△ 45.6	△ 49.4	△ 50.6	△ 44.4	△ 38.2	△ 46.1	△ 3.4	21.3	△ 1.1	△ 18.0	△ 23.6	△ 9.0	△ 1.1	△ 20.2	26.7
R3.4～6	△ 49.4	△ 20.5	△ 20.7	△ 33.7	△ 36.1	△ 37.3	1.2	38.6	2.4	△ 15.7	△ 15.7	△ 12.2	△ 8.5	△ 15.7	33.7
R3.7～9	△ 47.0														

建設業	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	売上額	受注残	施行高	収益	請負価格	材料価格	在庫	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
R2.01～03	△ 7.1	△ 14.1	△ 17.6	△ 2.4	△ 5.9	1.2	△ 7.1	△ 7.1	15.3	△ 3.6	△ 12.9	1.2	△ 21.4	△ 12.2	△ 7.1	23.5
R2.04～06	△ 55.1	△ 53.9	△ 51.7	△ 50.6	△ 52.8	△ 38.2	△ 42.7	△ 15.7	11.2	△ 6.7	△ 25.8	△ 24.7	△ 15.7	△ 2.3	△ 6.7	19.1
R2.07～09	△ 29.2	△ 38.5	△ 38.5	△ 24.0	△ 25.0	△ 19.8	△ 29.2	△ 13.5	15.6	1.0	△ 12.5	△ 14.7	△ 16.8	△ 6.3	△ 4.2	26.0
R2.10～12	△ 35.3	△ 43.0	△ 41.9	△ 25.6	△ 31.8	△ 29.1	△ 29.1	△ 4.7	10.5	0.0	△ 17.4	△ 10.6	△ 15.7	△ 4.8	△ 4.7	27.9
R3.1～3	△ 14.6	△ 22.0	△ 14.6	△ 15.9	△ 12.2	△ 7.3	△ 8.5	△ 4.9	8.5	0.0	△ 13.4	△ 4.8	△ 25.3	△ 6.2	△ 13.3	27.7
R3.4～6	△ 23.0	△ 10.5	△ 10.5	△ 11.5	△ 18.4	△ 12.6	△ 16.1	△ 11.5	27.6	0.0	0.0	△ 6.9	△ 22.6	△ 4.7	△ 12.6	24.1
R3.7～9	△ 20.9															

卸売業	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	前年同期に比べた 販売価格	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
R2.01～03	△ 38.3	△ 39.1	△ 34.8	10.9	△ 40.4	△ 40.4	2.1	10.6	6.4	△ 23.4	△ 14.9	△ 17.0	△ 20.5	△ 15.2	25.5
R2.04～06	△ 78.3	△ 82.6	△ 73.9	△ 13.0	△ 69.6	△ 69.6	△ 15.2	△ 6.5	△ 0.0	△ 41.3	△ 41.3	△ 0.0	△ 17.4	△ 6.8	17.4
R2.07～09	△ 54.0	△ 80.0	△ 76.0	△ 6.0	△ 28.0	△ 34.0	0.0	4.0	24.0	△ 20.4	△ 36.0	△ 4.0	△ 18.4	△ 10.0	26.0
R2.10～12	△ 63.5	△ 63.5	△ 61.5	0.0	△ 19.2	△ 21.2	△ 1.9	11.5	13.5	△ 28.8	△ 21.2	△ 17.3	△ 19.6	△ 15.4	25.0
R3.1～3	△ 59.2	△ 59.2	△ 63.3	△ 10.2	△ 49.0	△ 46.9	△ 12.2	△ 2.0	14.3	△ 26.5	△ 24.5	△ 10.4	△ 8.5	△ 20.4	38.8
R3.4～6	△ 56.0	△ 30.0	△ 34.0	△ 16.0	△ 38.0	△ 38.0	△ 16.0	6.0	8.0	△ 18.4	△ 22.0	△ 4.0	△ 10.2	△ 8.0	28.0
R3.7～9	△ 45.8														

小売業	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	前年同期に比べた 販売価格	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
R2.01～03	△ 36.2	△ 31.0	△ 24.1	6.9	△ 34.5	△ 29.3	0.0	8.6	△ 3.4	△ 31.0	△ 5.2	△ 5.2	△ 22.8	△ 5.2	27.6
R2.04～06	△ 76.1	△ 77.6	△ 71.6	△ 16.4	△ 74.6	△ 74.6	△ 23.9	△ 11.9	14.9	△ 55.2	△ 34.3	3.1	△ 19.4	△ 3.0	23.9
R2.07～09	△ 53.9	△ 67.5	△ 57.9	△ 10.4	△ 27.3	△ 28.6	△ 2.6	0.0	3.9	△ 29.9	△ 20.8	1.3	△ 18.7	△ 2.6	10.4
R2.10～12	△ 41.9	△ 47.9	△ 45.2	△ 2.7	△ 8.1	△ 16.2	1.4	9.5	6.8	△ 21.6	△ 16.2	△ 12.5	△ 19.2	△ 6.8	33.8
R3.1～3	△ 63.5	△ 64.0	△ 52.0	△ 6.7	△ 48.0	△ 44.0	2.7	9.3	4.0	△ 28.0	△ 16.0	1.3	△ 23.0	△ 12.2	18.7
R3.4～6	△ 51.9	△ 26.6	△ 24.1	1.3	△ 45.6	△ 41.8	△ 1.3	10.1	1.3	△ 24.1	△ 16.5	△ 3.8	△ 20.3	△ 13.9	16.5
R3.7～9	△ 48.1														

サービス業	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	売上額	収益	料金価格	材料価格	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
R2.01～03	△ 46.4	△ 40.0	△ 39.2	△ 24.0	△ 27.2	2.4	7.2	△ 20.8	△ 12.8	△ 13.6	△ 7.3	△ 15.3	22.4
R2.04～06	△ 81.6	△ 80.3	△ 79.6	△ 83.2	△ 82.5	△ 13.9	△ 5.8	△ 58.4	△ 48.2	6.7	△ 7.4	△ 19.9	12.4
R2.07～09	△ 47.8	△ 59.4	△ 59.2	△ 13.8	△ 15.0	3.1	6.3	△ 35.0	△ 20.6	△ 5.6	△ 7.7	△ 14.4	23.1
R2.10～12	△ 22.2	△ 29.9	△ 30.1	△ 5.6	△ 7.0	11.1	18.8	△ 23.6	△ 10.4	△ 19.4	△ 8.5	△ 22.2	20.8
R3.1～3	△ 59.9	△ 55.6	△ 53.0	△ 48.7	△ 47.4	△ 4.6	2.0	△ 37.5	△ 19.7	△ 6.6	△ 8.8	△ 17.9	18.4
R3.4～6	△ 52.6	△ 39.5	△ 41.4	△ 51.3	△ 50.7	△ 10.5	3.3	△ 30.9	△ 21.7	△ 7.3	△ 11.2	△ 22.4	23.7
R3.7～9	△ 38.8												

不動産業	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度
R2.01～03	△ 16.7	△ 16.7	△ 33.3	△ 8.3	△ 8.3	△ 18.2	△ 9.1	0.0	0.0	0.0	△ 16.7	0.0
R2.04～06	△ 40.0	△ 40.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 33.3	0.0	△ 44.4	△ 20.0	△ 50.0	△ 20.0	0.0
R2.07～09	△ 38.5	△ 46.2	△ 58.3	△ 46.2	△ 38.5	△ 8.3	△ 8.3	△ 33.3	△ 23.1	△ 30.8	0.0	7.7
R2.10～12	△ 46.2	△ 30.8	△ 23.1	△ 38.5	△ 38.5	△ 15.4	△ 15.4	△ 25.0	0.0	△ 30.8	△ 15.4	8.3
R3.1～3	△ 42.9	△ 28.6	△ 50.0	△ 21.4	△ 35.7	△ 23.1	0.0	△ 23.1	0.0	0.0	0.0	14.3
R3.4～6	△ 37.5	△ 25.0	△ 46.7	△ 43.8	△ 50.0	△ 12.5	0.0	△ 20.0	0.0	0.0	△ 6.3	6.3
R3.7～9	△ 37.5											

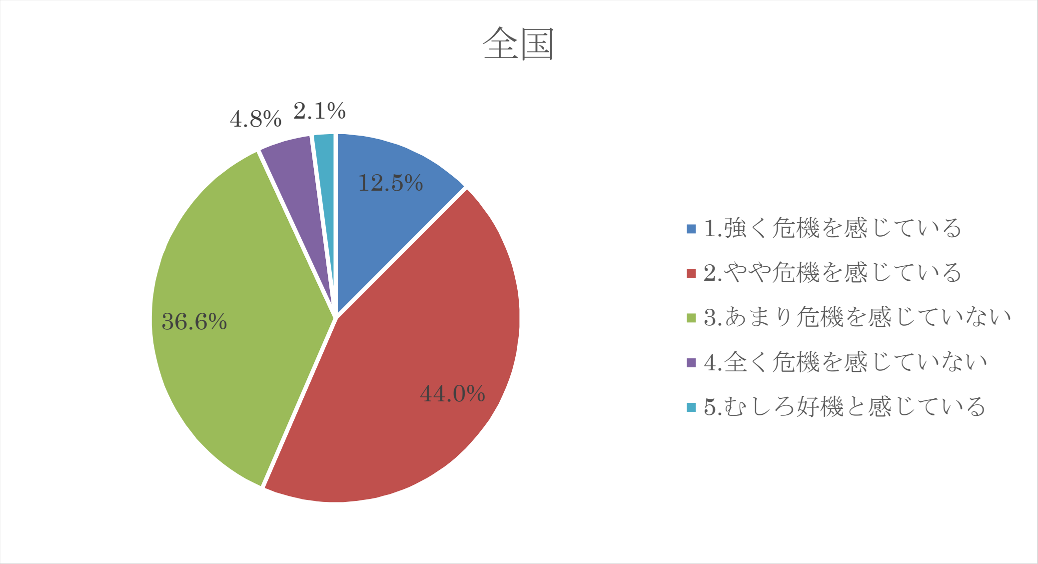
全業種	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	売上額	収益	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度
30.04～06	△ 16.4	△ 11.9	△ 16.9	△ 17.4	△ 15.8	△ 20.0	△ 1.0	△ 31.9	△ 4.0
30.07～09	△ 14.2	△ 10.2	△ 12.7	△ 4.1	△ 3.0	△ 16.2	△ 0.5	△ 25.2	△ 8.9
30.10～12	△ 3.4	△ 10.7	△ 14.4	13.4	6.2	△ 16.8	6.9	△ 29.9	△ 8.2
31.01～03	△ 5.0	△ 8.2	△ 6.7	△ 7.9	△ 9.2	△ 10.9	△ 1.7	△ 32.9	△ 5.3
31.04～R1.06	△ 13.2	△ 10.8	△ 10.6	△ 7.9	△ 13.7	△ 16.6	△ 7.1	△ 21.9	△ 8.6
R1.07～09	△ 15.3	△ 7.8	△ 11.2	△ 3.7	△ 8.7	△ 18.0	△ 3.9	△ 27.5	△ 8.5
R1.10～12	△ 14.9	△ 7.8	△ 14.7	0.3	△ 3.0	△ 18.5	0.0	△ 34.8	△ 13.2
R2.01～03	△ 33.3	△ 34.1	△ 33.9	△ 27.5	△ 28.0	△ 20.4	△ 9.5	△ 14.9	△ 11.4
R2.04～06	△ 72.7	△ 72.9	△ 70.8	△ 70.2	△ 68.6	△ 45.4	△ 41.3	2.6	△ 8.8
R2.07～09	△ 50.0	△ 60.8	△ 58.9	△ 26.7	△ 28.3	△ 27.8	△ 25.9	△ 4.3	△ 8.1
R2.10～12	△ 37.3	△ 42.5	△ 41.3	△ 14.3	△ 17.1	△ 21.7	△ 16.2	△ 15.3	△ 8.3
R3.1～3	△ 49.0	△ 49.3	△ 46.5	△ 41.1	△ 39.3	△ 25.6	△ 17.1	△ 9.4	△ 8.4
R3.4～6	△ 46.3	△ 27.0	△ 28.4	△ 38.1	△ 39.0	△ 18.9	△ 16.3	△ 10.0	△ 10.3
R3.7～9	△ 39.2								

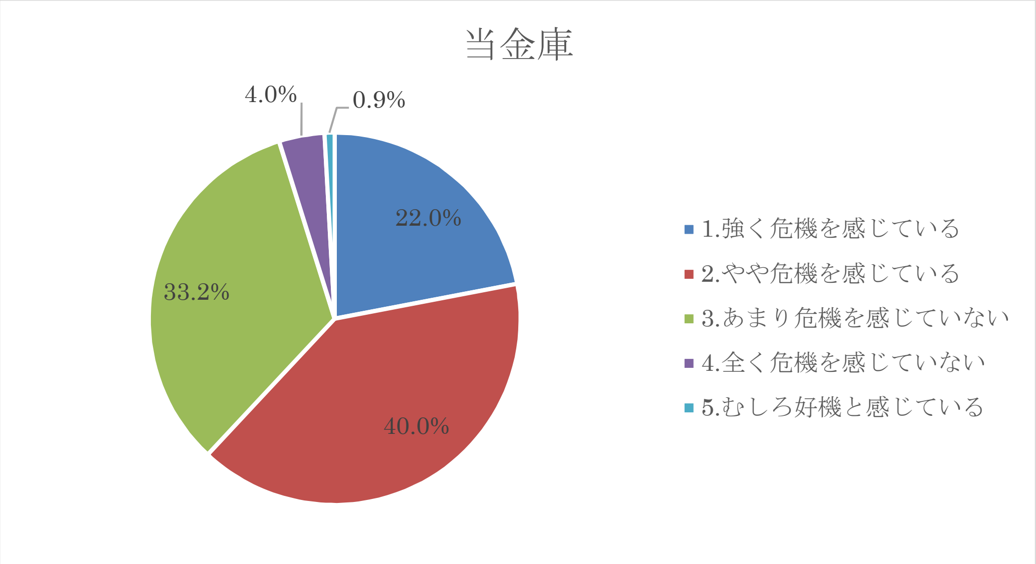
全国	業況	前年同期に比べた 売上額	前年同期に比べた 収益	資金繰り	人手
30.04～06	△ 2.5	0.7	△ 4.0	△ 4.0	△ 26.0
30.07～09	△ 2.1	1.5	△ 3.1	△ 5.1	△ 26.0
30.10～12	4.0	3.6	△ 1.1	△ 5.0	△ 29.9
31.01～03	△ 3.7	△ 1.6	△ 5.5	△ 6.4	△ 28.9
31.04～R1.06	△ 3.3	△ 1.7	△ 4.7	△ 4.9	△ 27.4
R1.07～09	△ 4.7	△ 3.5	△ 6.1	△ 6.7	△ 27.0
R1.10～12	△ 7.8	△ 9.4	△ 11.9	△ 7.8	△ 27.4
R2.01～03	△ 19.3	△ 20.3	△ 20.9	△ 11.3	△ 22.7
R2.04～06	△ 56.9	△ 59.9	△ 58.9	△ 31.8	△ 2.0
R2.07～09	△ 48.3	△ 56.1	△ 54.6	△ 17.9	△ 7.2
R2.10～12	△ 36.2	△ 47.0	△ 44.9	△ 13.2	△ 13.3
R3.1～3	△ 37.1	△ 41.7	△ 40.1	△ 14.0	△ 12.1
R3.4～6	△ 31.6	△ 14.7	△ 16.8	△ 10.2	△ 12.1
R3.7～9	△ 31.4				

≪特別調査≫中小企業の事業継続について

【問１】事業継続に向けての感触

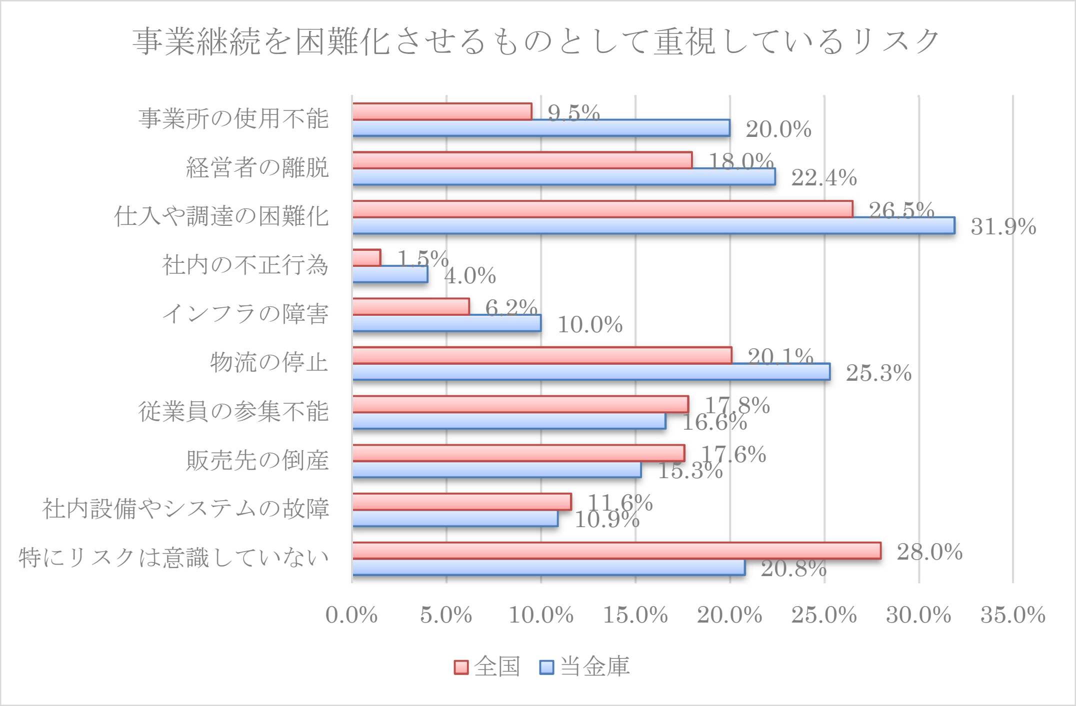
事業継続についての感触は、全国・当金庫内ともに「強く危機を感じている」「やや危機を感じている」の合計が過半数を超え、多くの企業が危機を感じていることが分かった。
「強く危機を感じている」と回答した割合は、全国 12.5%に対して当金庫内が 22.0%であり、当金庫内のほうが強い危機感を感じている企業が多かった。





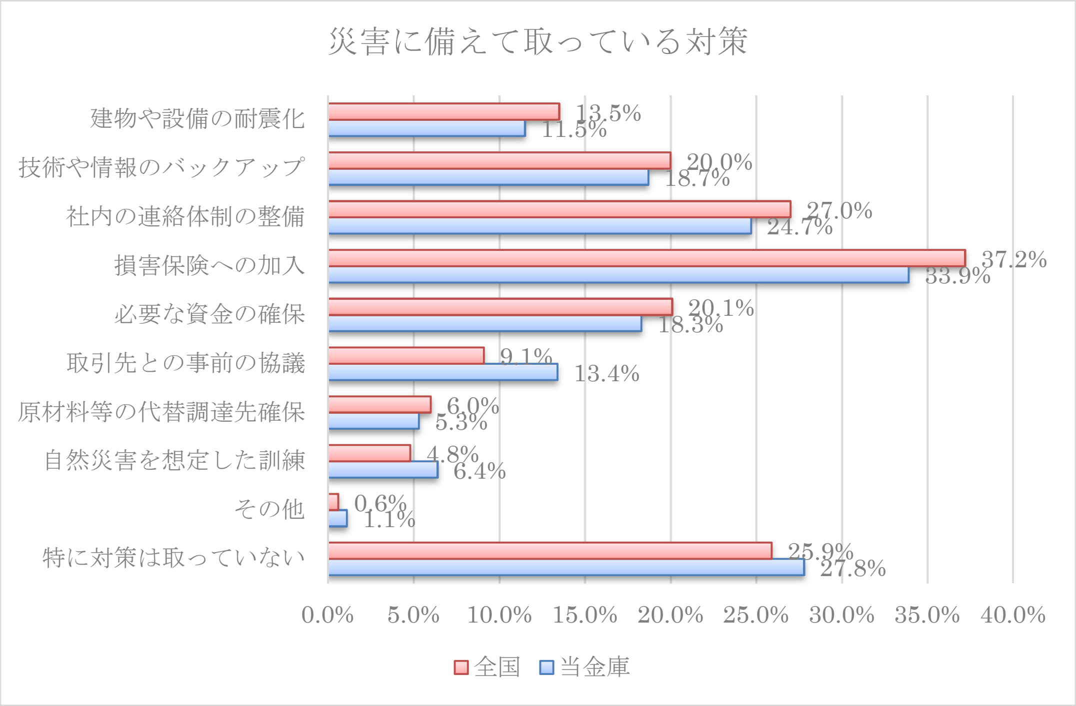
【問２】事業継続を困難化させるものとして重視するリスク

事業継続を困難化させるものとして重視しているリスクについては、全国は「仕入や調達の困難化」が26.5％と最も高かったが、当金庫内についても同様に「仕入や調達の困難化」31.9％が最も高かった。また、全国・当金庫内ともに「特にリスクは意識していない」も一定数存在した。



【問３】災害に備えて取っている対策

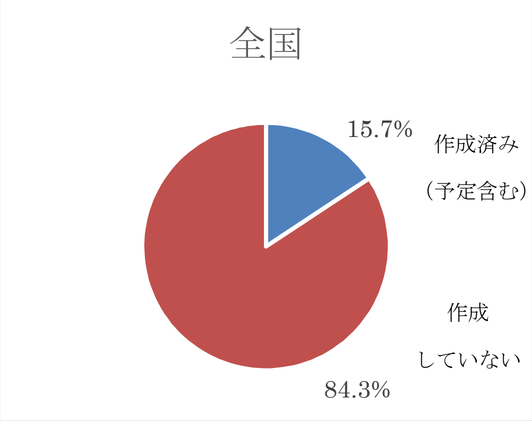
災害に備えて取っている対策については、「損害保険への加入」が最も高く、「社内の連絡体制の整備」が続く結果が、全国・当金庫内ともに見られた。
一方で、「特に対策を取っていない」企業が、全国・当金庫内のいずれも全体の４分の１程度であった。

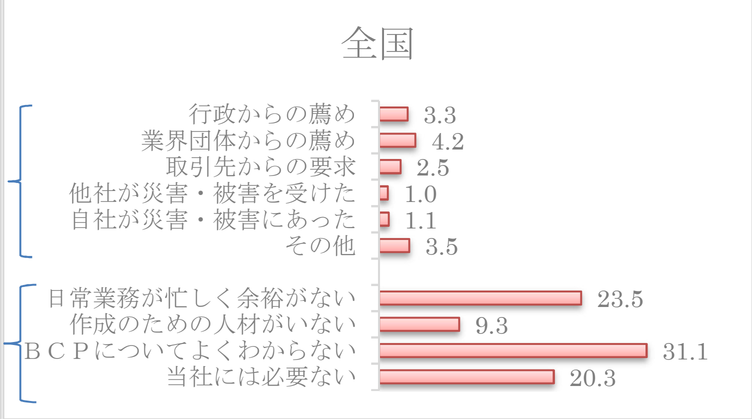


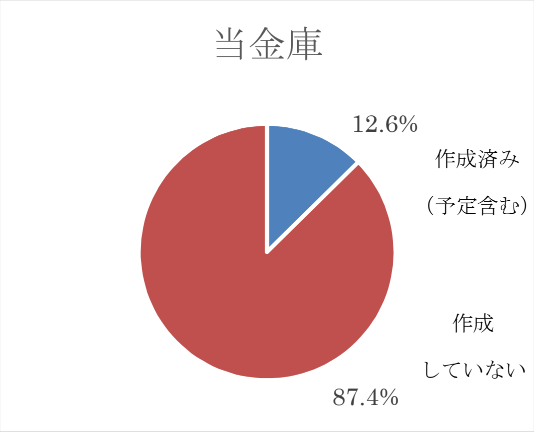
【問４】ＢＣＰの作成状況

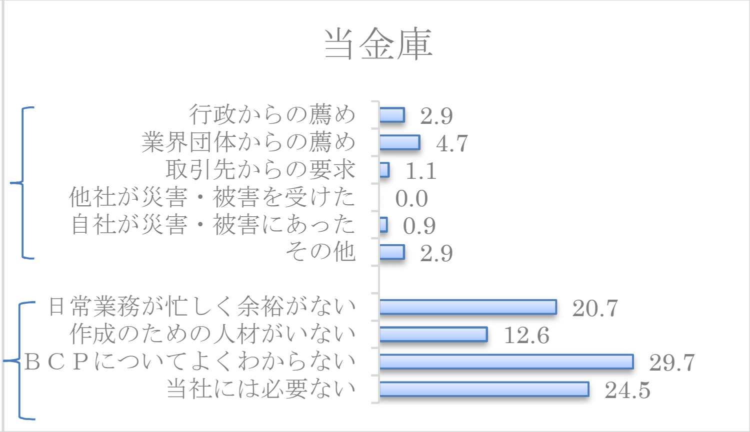
事業継続計画（ＢＣＰ）の作成（予定を含む）の状況は、全国・当金庫内ともに作成企業が少ない状況であった。

「ＢＣＰについてよくわからない」が、全国 31.1%・当金庫内 29.7%であり、全体の３分の１近くの企業は理解が薄い状況であった。また、「当社には必要ない」の回答割合は、全国 20.3%に対して、当金庫内 24.5%であり、不要との考えは当金庫内のほうが多かった。





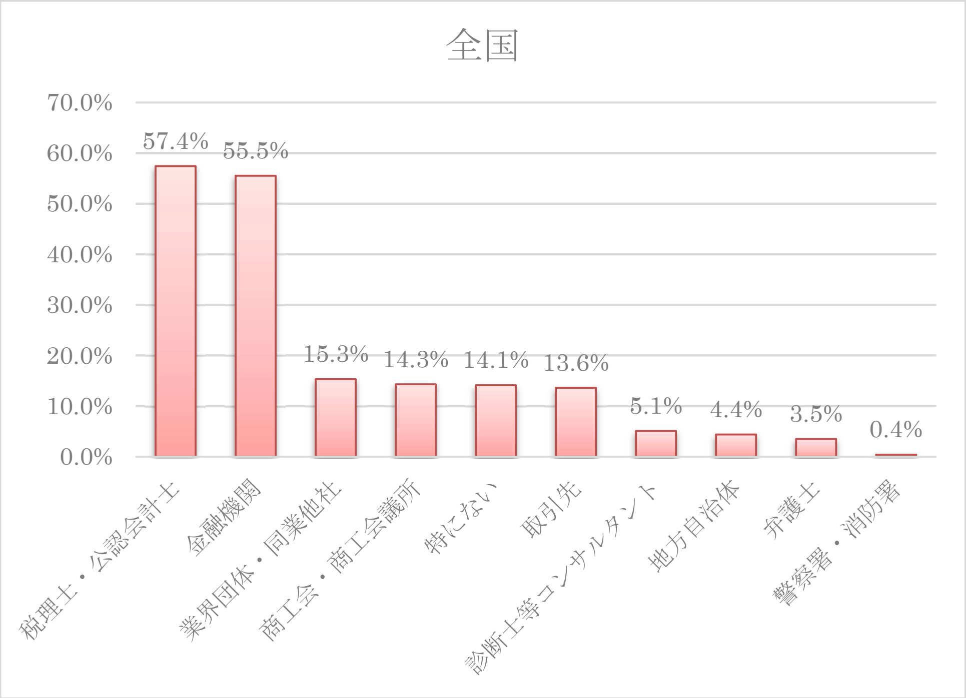


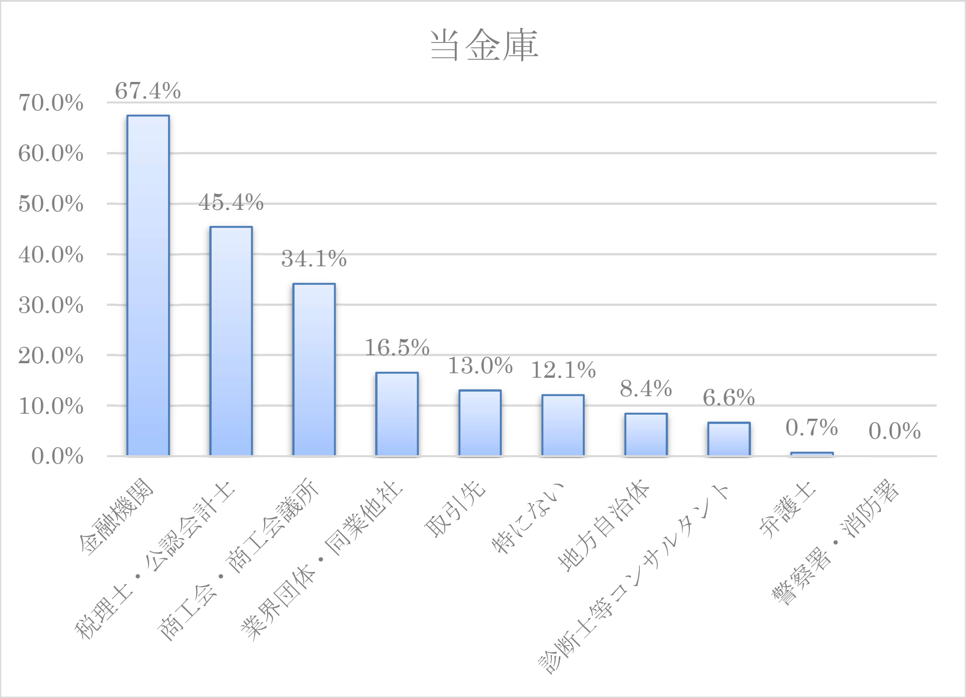


【問５】事業継続にあたって、常日頃から頼りにしている相談先

事業継続にあたって日頃から頼りにしている相談先については、全国が「税理士・公認会計士」が 57.4%と最も高く、「金融機関」55.5%が続いた。当金庫内は、「金融機関」の 67.4%が最も高く、「税理士・公認会計士」が 57.4%と続いた。

「商工会・商工会議所」は全国が 14.3%であったが当金庫内は 34.1%であり、当金庫内では「商工会・商工会議所」を頼りにしている割合が高かった。





以　上

参考文献　信金中央金庫　地域･中小企業研究所｢第 184 回全国中小企業景気動向調査｣